

# CIEC 春季カンファレンス

## 2021 にて発表しました

3月21日（日）、2年生数理探究科の2班（4名）が、CIEC 春季カンファレンス 2021（主催：コンピュータ利用教育学会）で SS 探究ⅡA での探究成果を発表しました。本カンファレンスは、授業内外で行った研究・調査・プログラム作成など、幅広い分野における研究の成果を発表し、参加者相互の研究・交流の促進を目的として開催されるものです。

永尾さんと本村さんの発表は、「教科書を鵜呑みにせず自分たちの工夫で確かめようとした点が面白かった」との講評をいただきました。同時に、測定機器の精度や実験方法について、検討・解決すべきいくつかの指摘を受けました。また、動画の利用など見せ方についてのアドバイスもいただきました。

粒崎さんと松山さんの発表については、「二重振り子の運動は興味深い挙動を示すので継続して取り組んで欲しい」とのコメントをいただきました。2人とも対外的な発表は初めてで、最初はかなり緊張していましたが、次第に緊張も解け、質疑応答ではしっかりと自分たちの考えを述べることができました。

6月には県理数科高等学校課題研究発表会が、7月には本校の課題探究最終発表会が控えています。今回の経験を今後の探究活動に活かし、探究の質の向上に努めて欲しいと思います。

発表者	発表タイトル
永尾 知晴・本村 かな	Arduino を用いた自作機器による反発係数の精密測定
粒崎 光大・松山 達紀	Arduino を用いたばね振り子の周期の精密測定

